

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2020
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会 長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹 事……森下 泰年
 ● 会 計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ



例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創 立:昭和36年2月23日 ■事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会	2021年4月6日(火)	席くじ	第2898回
	◆君が代・奉仕の理想	◆卓話	
	◆献立 米山ミール	「みんな違って みんないい」	
	◆委員会事項 誕生日御祝	NPO法人十人十色 岸本美鈴 氏	
		※ 例会終了後、定例理事会「例会場」	

次週の例会	2021年4月13日(火)	四つのテスト	第2899回
	◆ロータリーソング	◆会員卓話	
	我らの生業	乾 康彦さん	
	◆献立 カツカレー	※ 例会終了後、次年度理事会・ クラブ協議会「例会場」	

先 週 の 例 会

2021年3月30日(火)

会長挨拶(松本副会長代行)

本日は、宮崎会長が欠席のため副会長の私が次年度に向けた活動状況について話します。

昨年12月の年次総会で次年度の理事が決定し、今年の7月からの活動に向けて準備をしています。具体的には、毎月1回、会長、幹事、副会長、SAA、会計の5名で役員会をし、理事会の議題を決めたり、活性化に向けてどうしたらよいか等協議しています。

3月20日に地区の次期会長を集めた研修会があり、会長の自覚と責任の話がありました。4月25日には会長、幹事、各委員長の地区研修会もあり、研修を通じてロータリー活動の意味を自覚することになります。現在、次年度会長としてのテーマを考えていますが、一つは会員に入会して良かった、楽しかったと思ってもらうことが重要であり、そのためには、会員どうしの結びつきを、もう少し強くすることが重要と思っています。異業種の会員が集まり、そこで

いろいろな悩みを気軽に話すことができる、そのような会にできればと考えているところです。ポール・ハリスの設立の趣旨にもかなっていると思います。

もう一つは、50代、60代の会員が負担感なく会長、幹事、委員長などをしてもらいたいこと、そのためには前例踏襲をしないことが重要だと考えています。前例に拘ると負担感を感じ、達成感がないからです。少しでも変えてみるのが重要ではないかと考えています。我がクラブでは職業奉仕賞、勤労学生表彰は長年行っていますし、最近では里山整備事業をしています。

しかし、活動をしているとの実感があるか、マンネリ化していないか、一度考えてみる必要があると思います。少しでも鳥取北ロータリークラブに入会して良かった、楽しかったと思ってもらえば、それが会員増強につながるし、クラブの活性化にもなると思っています。

幹事報告

1. 到着文書

1) 鳥取西RCより

東部5クラブゴルフコンペ開催延期の連絡
(お詫び)

2) 「ROTARY」(英字版 Spring号)

2. 例会変更・メーキャップ情報

・鳥取RC 4/29(祝日)休会、5/6休会、6/24休会
※いずれもビジター受付なし

・倉吉RC 4/13職場訪問例会に変更、4/20夜間例会に変更

※いずれもビジター受付定刻

3. その他連絡事項 4~6月の会費請求配布

委員会事項

◎出席率報告

3月30日 会員43名 欠席13名 69.77%

3月9日 補正後 欠席13名 70.45%

◎地域奉仕委員会福田リーダーより

4/11の山陰ジオパーク一斉清掃の参加が少ないので、たくさんの参加をお待ちしています。

8:30にサンマート駐車場に集合です。

***スマイル報告** (本日10,000円 累計393,370円)
松本啓介さん 桜が満開です。モコも喜んでます。
森下泰年さん 先週末、家の近くの「真教寺動物公園」～「袋川桜土手」と花見のはしごを楽しみました。とは言っても飲食は自粛しウォーキングを兼ねた散策です。桜は満開でとても綺麗でしたが、やはり自分は「花より団子」のようです。

早退 1件

***大御祝** (本日2,000円 累計112,000円)

坂根さん 誕生日

会員卓話

「合同IMについて」

霜村実行委員長

○IM実施にあたり

当クラブが前回IMを実施したのは2007年度、当時野田さんがガバナー補佐の時、実行委員長は道上さんでした。当時の会場は県民文化会館でした。準備も大変でしたが無事に終えることが出来ました。



この度、13年ぶりに当クラブが主催です。IMとはいったいなんぞや……勉強会なのか、懇親会なのか、だんだんと姿が変わってきてわからなくなっています。開催にあたり、コロナ禍で当初は無理せずに辞めた方がいいと思いましたが、道上ガバナー補佐より「注意しながら是非とも開催の方向で考えてみてください」との意向を受けて、オンラインのハイブリッド方式で開催してみようということで皆様と相談しました。

○会場運営面について

IMは全体で80名に座って頂きます。各クラブから3名から5名の参加ということで全体で80名が参加します。やはり顔を見ながら話をしないとじっくりこないですし、実感出来ません。各グループ分けをして役割表をお配りしておりま

す。参加された方に、おもてなしの心で、どういう風にしたら印象よくお帰り頂けるか…を各セクションで想いを巡らせ、考えて頂きたいと思えます。

今回431名の登録を頂きました。その中で講師含め80名くらいの参加です。時間表を配っていますが、講師も16時20分の汽車で帰られますのでそれに合わせて進行をお願いします。

インターシティーミーティング勉強会に特化した会にしたいと思えますので、初めてのIMが意義あるものになるかは皆様のご協力次第によります。どうぞ宜しくお願いします。

「クラブ運営委員会」

大谷クラブ運営委員長

IMの反省も含めて何名かの方に、今回のIMを振り返ってのコメントをお願いしたいと思っております。まだどなたにということは決まっておりますが、そういう仕掛けが出来たらと考えております。我こそはという方がおられましたら、お声掛けください。

コロナ禍になる前より、何の例会の振り返りのないままに過ごしてきました。勧誘されてロータリークラブ入会后、いろいろ役をさせて頂きましたが、振り返りが出来ていませんでした。私が勉強していなかっただけですが…。

毎月頂くロータリーの友の今月3月号に、「今クラブが変わらなければ組織存亡の危機」という記事を鳥取西の方が投稿しておられました。皆さんもいろいろ読んでおられると思いますが、「ロータリークラブが仲良し同好会化していないか?」「会員増強だけが主たる目的になってはいないか?」「鳥取北ロータリーが、本当にこういう良いところだということを伝えきれているか?」など、勧誘するにあたって色々な資料を読み、4年経ってここに至っています。(最近はコロナ禍で時間が出来ました…)

今年度も残りあと3か月となりましたが、皆さんの教を請いながら任期を終えさせて頂きたいと思えます。

例会、夜間例会の仕組みなどが、前例踏襲にならないようにしていきたいと思えますので、今後とも皆様のご協力を宜しくお願いします。

(担当 堀いづみ)